

漁港・漁場・海岸の施設の設計にかかる相談事例

分類項目	材料及び諸係数（鋼材）
相談タイトル	鋼矢板径に対する板厚について
相談者	東京都
相談内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋼管矢板の許容応力度の割増しの適否及び板厚設定の考え方について相談したい。対象施設は鋼管矢板を用いた二重矢板式防波堤、鋼管矢板打設方法は振動工法（バイブロハンマ工法）を想定。
相談会の結果（開催無し、文書回答）	<p>メール添付にて R01. 10. 23 回答 水工研より以下、回答した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漁港・漁場の施設の設計参考図書に書かれた許容応力度の割増率は、漁港漁場施設において広く一般的に実施されている安定計算方法や応力照査方法を前提に書かれているものにとらえるべきである。この割増率を、或る工法に特有の状態（施工中の振動荷重作用時）にまで無条件で適用するべきではなく、割増率を準用していいかを慎重に判断すべきと考える。
相談会後の検討状況	<p>急な相談への対応に感謝する。不明点等が出てきた際には、改めて相談する。</p>